住宅改修が必要な理由書

記入見本【ケアマネジャー・地域包括支援センター職員が作成する場合】

< 基本情報 >

利用者	被保険者番号	年齢	歳	生年月日	明治 大正 昭和	年 月 日	性別	男 女	現地確認日	年 月 日	作成日	年 月 日
	被保険者氏名	要介護認定 (該当に)		要支援	要介護			作成者	所属事業所	〇〇ケアプランセンター		
	認定有効期間	年 月 日 ~		1・2	1・2・3・4・5				資格	(作成者が介護支援 専門員でないとき)		
	住所	荒川区										
	現在の状況	・在宅 ・入院中 (病院) 月 日 退院予定 ・入所中 () 月 日 退所予定										
氏名	介護 花子											
連絡先	03-0000-0000											

保険者	確認日	年 月 日	評価欄
	氏名		

< 総合的状況 > ・現地確認場所 (自宅 ・ 病院 ・ 施設 他) ・立会い有 (家族 介護支援専門員 P T 他)

利用者の身体状況	R5.10.1 自宅内で転倒し右大腿骨頸部骨折。入院し人工骨頭置換術後リハビリを行いR5.11.15 退院。室内は家具に掴まりながら移動。屋外は杖を使って、ゆっくりと歩行。ふらつきがあるため、見守りが必要。	福祉用具の利用状況と	
介護状況	骨折前より長男夫婦と同居。排泄と入浴は主に長男の妻が行っている。日中は長男夫婦が就労しているため独居。週1回デイサービスに通所中。	住宅改修後の想定	改修前
住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">住宅改修により利用者・家族の日常生活をどのように変えたいと思っているか、またその効果について記載。</p> <p>長男の妻の介助と見守りにより何とか生活できているが、生活動作や家事などを含め自分でできることはしていきたい。 転倒への不安があり、外出意欲の低下傾向にある。廊下・トイレ・浴室・玄関に手すりを設置することで安全性を確保し、身体的・精神的負担の軽減を図り、外出の機会を増やしたい。</p>	車いす 特殊寝台 床ずれ防止用具 体位変換器 手すり スロープ 歩行器 歩行補助つえ 認知症老人徘徊感知機器 移動用リフト 腰掛便座 特殊尿器 入浴補助用具 簡易浴槽 その他	
		やむを得ない理由がある場合に限り、有資格者が上記作成者欄に記入を可能とする。その場合、介護支援専門員等に承諾・署名を得ること。	

理由書は原則として、介護支援専門員又は地域包括支援センター職員が作成すること。やむを得ない理由により他の者が作成する場合は、作成者の所属事業所・氏名・資格を明記し、あわせて介護支援専門員等による署名（承認）を得ること。	介護支援専門員又は 地域包括支援センター職員	事業所名 署名
---	---------------------------	------------

住宅改修が必要な理由書

< P 1 の「総合的状況」を踏まえて、改善をしようとしている生活動作 具体的な困難な状況 改修目的と改修の方針 改修項目を具体的に記入してください。 >

活動	改善をしようとしている動作	の具体的な困難な状況(・・なので・・で困っている)を記入してください	改修目的・期待効果をチェックして上で、改修方針(・・することで・・が改善できる)を記入してください	改修項目(改修箇所)
排泄	トイレまでの移動 トイレ出入口の出入 (扉の開閉を含む) 便器からの立ち座り(移乗を含む) 衣服の着脱 排泄時の姿勢保持 後始末 その他()		できなかったことをできるようにする 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他()	手すりの取付け () () () () ()
入浴	浴室までの移動 衣服の着脱 浴室出入口の出入 (扉の開閉を含む) 浴室内での移動(立ち座りを含む) 洗い場での姿勢保持 (洗体・洗髪を含む) 浴室の出入(立ち座りを含む) 浴室内での姿勢保持 その他()		できなかったことをできるようにする 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他()	段差の解消 () () () 引き戸等への扉の取替え () ()
外出	出入口までの移動 上がりかまちの昇降 車いす等、装具の着脱 履物の着脱 出入口の出入 (扉の開閉を含む) 出入口から敷地外までの屋外移動 その他()		できなかったことをできるようにする 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他()	便器の取替え () () 滑り防止等のための床材の変更 () ()
その他の活動			できなかったことをできるようにする 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他()	() () () () その他 () () ()

住宅改修が必要な理由書

記入見本【例外的にケアマネジャー・地域包括支援センター職員以外が作成する場合】

< 基本情報 >

利用者	被保険者番号	年齢	歳	生年月日	明治 大正 昭和	年 月 日	性別	男 女	作成者	現地確認日	年 月 日	作成日	年 月 日		
	被保険者氏名	要介護認定 (該当に)	要支援	要介護				所属事業所		〇〇介護住宅センター					
	認定有効期間	年 月 日 ~ 年 月 日				1・2	1・2・3・4・5				資格	(作成者が介護支援 専門員でないとき)		福祉住環境コーディネーター2級	
	住所	荒川区													
	現在の状況	・在宅 ・入院中 (病院) 月 日 退院予定 ・入所中 () 月 日 退所予定													
作成者	氏名	荒川 一郎													
作成者	連絡先	03-0000-0000													

保険者	確認日	年 月 日	評価欄
	氏名		

< 総合的状況 > ・現地確認場所 (自宅 ・ 病院 ・ 施設 他) ・立会い有 (家族 介護支援専門員 P T 他)

利用者の身体状況	R5.10.1 自宅内で転倒し右大腿骨頸部骨折。入院し人工骨頭置換術後リハビリを行いR5.11.15 退院。室内は家具に掴まりながら移動。屋外は杖を使って、ゆっくりと歩行。ふらつきがあるため、見守りが必要。	福祉用具の利用状況と	
介護状況	骨折前より長男夫婦と同居。排泄と入浴は主に長男の妻が行っている。日中は長男夫婦が就労しているため独居。週1回デイサービスに通所中。	住宅改修後の想定	改修前
住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">住宅改修により利用者・家族の日常生活をどのように変えたいと思っているか、またその効果について記載。</p> 長男の妻の介助と見守りにより何とか生活できているが、生活動作や家事などを含め自分でできることはしていきたい。 転倒への不安があり、外出意欲の低下傾向にある。廊下・トイレ・浴室・玄関に手すりを設置することで安全性を確保し、身体的・精神的負担の軽減を図り、外出の機会を増やしたい。	車いす 特殊寝台 床ずれ防止用具 体位変換器 手すり スロープ 歩行器 歩行補助つえ 認知症老人徘徊感知機器 移動用リフト 腰掛便座 特殊尿器 入浴補助用具 簡易浴槽 その他	
		やむを得ない理由がある場合に限り、有資格者が上記作成者欄に記入を可能とする。その場合、介護支援専門員等に承諾・署名を得ること。	

理由書は原則として、介護支援専門員又は地域包括支援センター職員が作成すること。やむを得ない理由により他の者が作成する場合は、作成者の所属事業所・氏名・資格を明記し、あわせて介護支援専門員等による署名（承認）を得ること。	介護支援専門員又は 事業所名 〇〇ケアプランセンター 地域包括支援センター職員 署名 介護 花子
---	---

住宅改修が必要な理由書

< P 1 の「総合的状況」を踏まえて、改善をしようとしている生活動作 具体的な困難な状況 改修目的と改修の方針 改修項目を具体的に記入してください。 >

活動	改善をしようとしている動作	の具体的な困難な状況(・・なので・・で困っている)を記入してください	改修目的・期待効果をチェックして上で、改修方針(・・することで・・が改善できる)を記入してください	改修項目(改修箇所)
排泄	トイレまでの移動 トイレ出入口の出入 (扉の開閉を含む) 便器からの立ち座り(移乗を含む) 衣服の着脱 排泄時の姿勢保持 後始末 その他()		できなかったことをできるようにする 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他()	手すりの取付け () () () () ()
	浴室までの移動 衣服の着脱 浴室出入口の出入 (扉の開閉を含む) 浴室内での移動(立ち座りを含む) 洗い場での姿勢保持 (洗体・洗髪を含む) 浴室の出入(立ち座りを含む) 浴室内での姿勢保持 その他()		できなかったことをできるようにする 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他()	段差の解消 () () () 引き戸等への扉の取替え () ()
外出	出入口までの移動 上がりかまちの昇降 車いす等、装具の着脱 履物の着脱 出入口の出入 (扉の開閉を含む) 出入口から敷地外までの屋外移動 その他()		できなかったことをできるようにする 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他()	便器の取替え () () 滑り防止等のための床材の変更 () ()
	その他の活動		できなかったことをできるようにする 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他()	その他 () () ()